



会員インタビュー

倉田 大輔

未来発掘委員会委員長

職場/㈱山谷建築設計事務所

自己紹介シート▶



◎現在の仕事のやりがいは何ですか?

▲私は設計事務所で設計補助の仕事をしています。建物が形になり、地域の人々が快適に過ごせる空間づくりを支えることにやりがいを感じます。設計を通じて形のなかったものが具体化し、人々の暮らしを支える存在になっていくのが魅力です。細かい作業や調整が多いですが、それぞれが建物の完成に繋がるため、責任感を持って取り組んでいます。

◎庄原での夢は何ですか?

▲私の夢は、「未来を担う子どもたちが自分のまちに誇りを持てる庄原」をつくることです。庄原には美しい自然や文化、人の温かさがありますが、それを実感する機会が少なく、市外へ目を向ける若者も多いと感じています。まちの価値は、そこに暮らす人々が地域を大切に思い、関わることで生まれるものです。庄原青年会議所活動を通じて、子どもたちが意見を発信しながら成長できる環境をつくり、「また戻ってきたい」と思えるまちを目指します。



会員インタビュー

伊折 竜蔵

未来発掘委員会副委員長

職場/Naja LLC

自己紹介シート▶



◎現在の仕事のやりがいは何ですか?

▲私はフルリモートのコールセンターとして、企業向けにテレアポを行う仕事を請け負う会社を運営しています。主な仕事はテレアポですが、それだけでは必ずしも担当者や企業が抱える課題を解決できるわけではありません。私はサービスの枠を超えてお手伝いできるときこそ大きなやりがいを感じます。取引先企業が抱える問題解決に貢献できた瞬間のなんともいえない達成感が、私が今の仕事を続ける最大のモチベーションです。

◎庄原での夢は何ですか?

▲私の庄原での夢は、「人が足を運びたくなるような場所を再発見すること」です。庄原にはすでに多くの素晴らしい場所があることを庄原市内の方にも、市外の方々にも、いかに伝え、知ってもらい、実際に訪れて感じてもらえるかが大切だと考えています。そして、その過程で私自身もまだ気づいていなかった庄原の魅力を再発見し、伝えていきたいと思っています。



会員インタビュー

牧原 拓矢

未来発掘委員会/セクレタリー

職場/社会福祉法人優輝福祉会

自己紹介シート▶



◎現在の仕事のやりがいは何ですか?

▲私はソーシャルワーカーとして、高齢者や認知症、虐待、貧困などの課題を抱える方々を支援しています。支援だけでなく、本人が自分自身で問題を解決できる力を身につけることを重視し、病気の予防や社会復帰のサポートを行い、本人の目指す姿に近づく方法を提案しています。やりがいを感じるのは、利用者が自分の力で前に進めるようになり、生きやすさを実感してもらえたときです。本質的な問題解決を目指し、一緒に考えることを大切にしています。

◎庄原での夢は何ですか?

▲庄原市は日本の縮図のように感じます。少子化が進む中で、マイナス面だけでなくプラス面にも目を向けることが大切です。人口が少ないからこそ信頼関係を築きやすく、地域の絆が深まります。だからこそ、庄原市を希望あふれるまちにしたいと考えています。少子化を前提にしつつも、活気や希望を感じられるまちづくりを目指し、前向きに活動していきたいです。



会員インタビュー

西村 眞海

地域連繋委員会副委員長/セクレタリー

職場/日本アルファー工業(株)

自己紹介シート▶



◎現在の仕事のやりがいは何ですか?

▲私は建設業に携わっております。将来、管理職を目指している今、施工管理の勉強をしつつ、社員の皆と一緒に現場に出ています。同じ内容の工事は一つもなく、日々学びながらの仕事にやりがいを感じています。これから様々な壁にあたると思いますが、現場で培った知識と経験を元に戻り越えることでさらなる仕事のやりがいを見つけられたらと思います。

◎庄原での夢は何ですか?

▲呉出身の自分が庄原にきてまだ2年も経っていませんが、庄原青年会議所活動を通じて地域に密着していく中で沢山の知り合いが増え、郷土愛溢れるいいまちだなと思いました。庄原が今よりもっと盛り上がることに積極的に携わりたいと思っています。その活動を通じて、自分自身が庄原への郷土愛を肌で感じられるようになることが私の夢です。



挑戦や経験を積みたい方大歓迎!!

一般社団法人

入会資格/満20歳以上40歳未満

庄原青年会議所 会員募集中

〒727-0011 広島県庄原市東本町1-2-22 商工会議所内
MAIL / sjci@mx4.tiki.ne.jp FAX / 0824-72-9116



ホームページ



Facebook



Instagram

編集後記

総務広報共創委員会委員長

清水 慎之助

今回は、未来発掘委員会の倉田委員長・伊折副委員長・牧原委員、地域連繋委員会の西村副委員長をご紹介させていただきます。インタビューを通じて、4名それぞれの庄原への熱い思いが伝わり、私自身勉強になりました。

今年は、2ヶ月に1回の発行となりますので、1度に多くの事業報告や会員紹介を行います。ぜひ楽しみにご覧ください。

『LIGHT』には、「まだ見えない光を求めて限界突破」の「光」と「JCI会員にもスポットライトが当たるように」の2つの意味が込められています。



1月度
例会事業

新年互礼会

担当/総務広報共創委員会 委員長/清水 慎之助

1月17日に2025年度新年互礼会を開催いたしました。多くのOB会員の皆様にご参加いただき、心より感謝申し上げます。

新年互礼会では、伊藤理事長の掲げるスローガン「馳せる」に込めた思いや新年の挨拶、直前理事長表彰、2024年度の活動報告(ポスターと動画にて)、OB会員・現役会員の紹介、そしてアトラクションなど、多岐にわたるプログラムを通じて、今年度の方針や体制を特別会員に向けて共有することができました。

また、今年は庄原青年会議所の創立60周年という節目の年です。伊藤理事長のもと、「馳せる」のスローガンを胸に一年間活動していきますのでよろしくお願いいたします。



『京都会議』



1月25、26日に開催された京都会議に参加してきました。

京都会議は毎年1月に京都の地で開催され、様々なフォーラムやセミナー、会頭所信演説などが行われ、全国の青年会議所メンバーに1年間の組織全体の方針が共有されます。

庄原青年会議所メンバーの数名は、北野 武(ビートたけし)氏の共創フォーラムに参加いたしました。全国各地から集まった同志とともに多くのことを学び、「地域のために自分たちに何ができるのか」を改めて考えるいい機会となりました。

2月度
例会事業

ビジネス交流会

担当/会員拡大戦略室 室長/塩本 一平

2月28日に、2月度例会事業ビジネス交流会を開催しました。

今回は「ChatGPT 仕事最強術」をテーマに、株式会社大塚商会広島支店長 真子 健 様を講師にお迎えし、ChatGPTの仕事活用術に関するセミナーを実施しました。AIをより効果的に活用する方法や、業務への実践的な取り入れ方を学びました。

セミナー後の交流会では、20~38歳の幅広い業種の方、総勢38名にご参加いただき、仕事に関する悩みを共有しながら、新たなつながりを築く貴重な機会となりました。

今後も、学びと交流の場を大切にしながら、庄原とより良いビジネスの発展に貢献してまいります。

